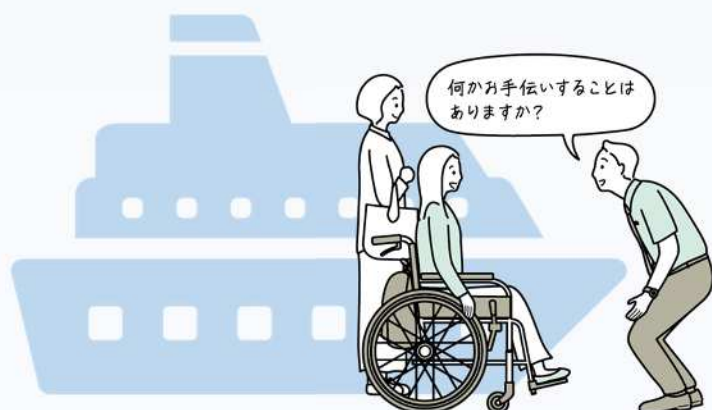


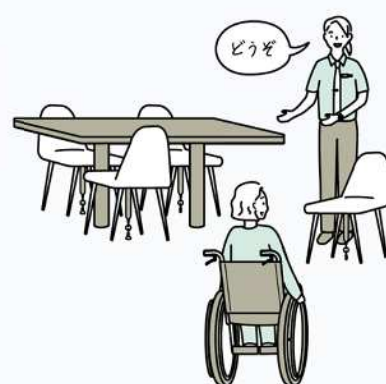
障害当事者講師と学ぶ



旅客船事業者向けバリアフリー研修



旅客船や旅客施設の
ハード面の課題をカバーする
『ソフト面の対応強化』に
つながる研修です！



受講料 **20,000円**
(要相談)

この研修は、**障害の社会モデル**の視点から

障害のあるお客様や高齢のお客様への**対応の基本**や**コミュニケーションの方法**を学ぶ
旅客船事業者の職員の皆さんを対象としたバリアフリー研修プログラムです。

障害当事者講師と一緒に“誰もが利用しやすい環境づくり”のポイントを学びます。



障害者差別解消法

✓ 令和6年4月に義務化した【合理的配慮の提供】に対応！

バリアフリー法

✓ 作成・公表が定められている【ハード・ソフトの取組計画】に
障害当事者参加型の取組として記載できます！

旅客船事業者が自身で企画・開催することが難しい
『障害当事者参加型の研修・人材育成』に取り組むことができます。



公益財団法人
交通エコロジー・モビリティ財団
Foundation for Promoting Personal Mobility and Ecological Transportation

基本プログラム

『講義(座学)』、『実技』、『ディスカッション』の3つの要素を組み合わせた1日の研修プログラムです。

障害当事者が講師を担い、利用者の目線から実体験をもとにした生の意見をお伝えします。講師とのコミュニケーションを通じて、お客様のニーズやバリアを理解するとともに、ニーズを感じ取る『気づき』の力を養う研修です。



- 研修を修了した方には、この研修で伝えるポイントや役立つ情報をまとめた『研修テキスト(本編&資料編)』と『受講証明書』を贈呈します。



受講後の振り返りにも
役立つ内容です！

■プログラムの一例

※研修の内容や時間配分は、自社の課題に応じて調整できます。

午前	オリエンテーション	研修の内容やスケジュールを説明します。
	講義 研修にあたって	1日の大半の時間を 障害当事者講師が担当！
	グループディスカッション	
	講義 障害の理解と旅客船利用時の対応のポイント【高齢者】	専門家から、高齢の方の心身機能の特性、対応やコミュニケーションのポイントなどを学びます。
昼休憩		
午後	講義 障害の理解と旅客船利用時の対応のポイント【車椅子・肢体不自由】	車椅子使用の当事者講師から、旅客船利用時のニーズ、対応やコミュニケーションのポイントを学びます。
	講義 障害の理解と旅客船利用時の対応のポイント【視覚障害】	視覚障害の当事者講師から、旅客船利用時のニーズ、対応やコミュニケーションのポイントを学びます。
	実技 車椅子使用者の介助演習 & 視覚障害者の誘導演習	お客様への声掛け、車椅子の操作方法や視覚障害者誘導の基本姿勢など、現場で必要となる介助・誘導の基本スキルを学びます。
	講義 障害の理解と旅客船利用時の対応のポイント【聴覚障害】	聴覚障害の当事者講師から、旅客船利用時のニーズ、対応やコミュニケーションのポイントを学びます。
	グループディスカッション・まとめ	グループごとに障害当事者講師と研修で学んだことや気づきを振り返り、今後の取り組みを考えます。

■受講者の声（研修受講後の感想）

- ✓ 障害のある方から『生の意見』を聞くことができて大変参考になった。
- ✓ わかなければ、お客様ご本人に聞いて対応すれば良いということがわかった。
- ✓ 自分たちのサービスや対応を見直すきっかけになった。
- ✓ 適切なサポート提供することで、ハード面のバリアをカバーできることがわかった。
- ✓ 旅客船事業に関わる様々な立場の職員が受講してほしい。

